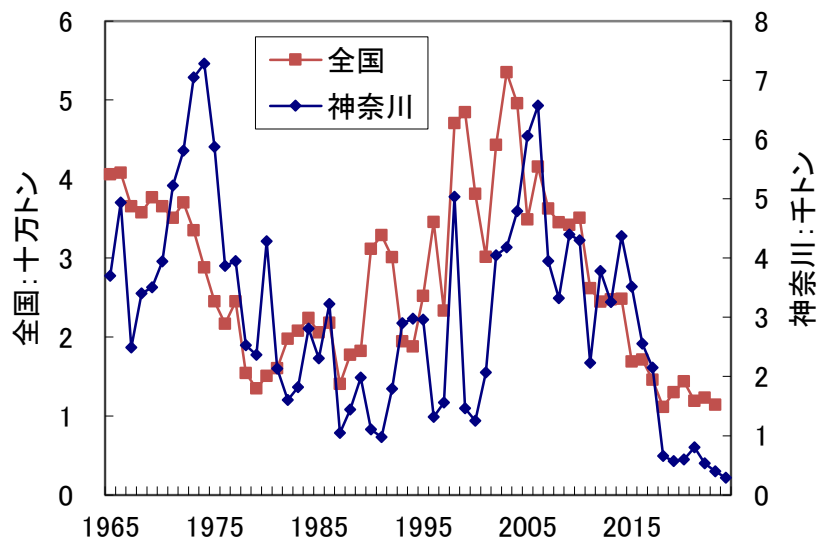


カタクチイワシ

令和7年1月

資源の動向 「低位・減少」



カタクチイワシの漁獲量(農林水産統計値等)

カタクチイワシ太平洋系群の資源量は2019年以降は増加傾向だが、本県の漁獲量はこれに同調せず、減少傾向が続いている。本県の資源動向は「低位・減少」と判断した。

対象漁業

- 定置網漁業
- まき網漁業



生物学的特性

○分布: 日本列島近海

○移動: 九州沖から千島列島周辺

まで広く分布するが、資源の低水準期は内湾から沿岸に限られ、高水準期には沖合にまで広がる。

○成長: 2歳で体長13cm前後

○産卵期: 冬季を除くほぼ周年産卵するが、本県沿岸では5～6月が盛期

